

令和元年度 第2回オープンハイスクール
ごあいさつ

みなさん、今晚は。西宮香風高校の夜のオープンハイスクールに、ようこそお越しいただきました。

西宮香風高校は、兵庫県初の多部制単位制の定時制高等学校として開校し、来年は20周年を迎えます。本校には働きながら学ぶ生徒、異なる年齢の生徒、これまで学校になかなか行けなかった生徒、特別な教育ニーズを持つ生徒など、多様な生徒が、1部、2部、3部にそれぞれ所属しながら学んでいます。

本校は、多様な価値観を認め合い、ひとりひとりに応じた学習を通して基礎・基本の学力を身につけ、友だちとの交流を通して思いやりや社会のルールを学び、個性をのばすことで共生社会を積極的に築いていける人の育成をめざしています。

ゆっくりでもかまいません。勉強が苦手でもかまいません。高校でしっかりと学びたいという強い意志をもった生徒のみなさんの入学をお待ちしています。

「夜の学校は少し不安だな」と思っている中学生のみなさんも、この後、3部の授業の様子を見れば、落ち着いて勉強できる雰囲気を感じていただけると思います。朝、起きることが苦手だけれども、3部だから体調を整えてからゆっくりと登校できている生徒もいます。大学や専門学校の進学に必要なお金をアルバイトで貯めている生徒もいます。部活動やボランティア活動に励んでいる生徒もいます。

3部は1部2部よりも定員が多いので、西宮香風高校に絶対に入校したいと思っている方は、3部も選択肢のひとつとして考えていただければと思います。

今晚は、短い時間ではありますが、西宮香風高校がどんな学校かをみなさん自身の目で確かめていただき、進路選択の参考していただけることを願っています。

令和元年 11 月 15 日

兵庫県立西宮香風高等学校
校長 石川 照子